

【当座借越が貸借対照表とキャッシュ・フロー計算書に与える影響】

* 試験上は末尾に記載した注記事項の赤字部分が空欄となり問われることが多いです。

X0年4月1日 A銀行から500百万円の借入（借越限度額200百万円の当座借越契約を締結）

貸借対照表		キャッシュ・フロー計算書	
現金及び預金 500百万円	借入金 500百万円	営業活動によるキャッシュ・フロー	
		営業活動によるキャッシュ・フロー	0
		投資活動によるキャッシュ・フロー	
		投資活動によるキャッシュ・フロー	0
		財務活動によるキャッシュ・フロー	
		短期借入れによる収入	500百万円
		財務活動によるキャッシュ・フロー	500百万円
		現金及び現金同等物の増減額	500百万円
		現金及び現金同等物の期首残高	0
		現金及び現金同等物の期末残高	500百万円

X0年6月30日 商品700百万円の仕入

貸借対照表		キャッシュ・フロー計算書（*直接法）	
商品 700百万円	当座借越（借入金） 200百万円	営業活動によるキャッシュ・フロー	
	借入金 500百万円	原材料又は商品の仕入れによる支出	△700百万円 *
		営業活動によるキャッシュ・フロー	△700百万円
		投資活動によるキャッシュ・フロー	
		投資活動によるキャッシュ・フロー	0
		財務活動によるキャッシュ・フロー	
		短期借入れによる収入	500百万円
		財務活動によるキャッシュ・フロー	500百万円
		現金及び現金同等物の増減額	△200百万円
		現金及び現金同等物の期首残高	0
		現金及び現金同等物の期末残高	△200百万円

注記事項

現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

（貸借対照表→）	現金及び預金勘定	0
	当座借越（短期借入金）	△200百万円
（キャッシュ・フロー計算書→）	現金及び現金同等物	△200百万円